

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町市塙147

Tel 0285-68-4380

URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホーム
ページは
こちら



ホームページでも図書館通信を見ることができます

6月のイベント

状況により変更・中止する場合は、ホームページ
やtwitterで随時お知らせします。

●七夕イベント

期間：6月24日（土）～7月7日（金）

場所：1階 おはなしコーナー付近

内容：七夕の願い事を短冊に書いて笹に飾りましょう。
どなたでもお気軽にご参加ください。

●第2回市貝としゃかん小祭り

日時：6月25日（日）9:30～12:00

としゃかん小祭り開催中
資料を借りた方に「いっと紙幣」を
1枚プレゼントします！



★雑誌リサイクル市 10:00～17:00

場所：2階 企画研修室

内容：図書館で除籍となった雑誌を配布します。

10:00から入場希望の方は整理券が必要です。

整理券配布開始：6月1日（木）～ 先着20名
持ち帰り用のバッグは各自ご準備ください。

★フリーマーケットin図書館小路 9:30～12:30

場所：図書館西側屋外通路

内容：出店希望者によるフリーマーケットです。

★ダンボの会のおはなし会 10:30～（50分程度）

内容：ボランティアによる乳幼児～小学校低学年向け
のおはなし会です。

★キッチンカー出店予定

お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020

ツイッターでも
情報配信中！

市貝町立図書館

『いっとくん』

@ittokun_ichikai



★開館時間 9:30～19:00★



★図書館サービスの再開について★

感染症対策のため休止していた図書館サービスを
再開しました。

◆学習コーナーの利用

全ての座席が利用可能になりました。
利用前にカウンターでお申込みください。

◆飲食コーナーの利用

ゴミは各自お持ち帰りください。

◆館内視聴の利用

カウンターで貸出されたDVD・CDの視聴が
できます。

これからも皆さまが安心してご利用いただけます
よう、ご理解とご協力をお願いいたします。

●歴史民俗資料館のイベント

第50回企画展「大畑武者絵資料館展」

期間：6月25日（日）まで ※休館日は図書館に同じ

内容：市貝町の伝統工芸品である大畑家の、武者絵
のほりや絵皿などの作品を展示します。

図書館カレンダー

6/25
第2回としゃかん小祭り開催★

6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25★	26	27	28	29	30※	

7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■…休館日 ※月末資料整理日

コミックエッセイコーナーを 設置しました

2階OPAC（図書検索機）横にコミックエッセイコーナーを設置しました。

人気作「きょうの猫村さん」ほし よりこ//著（マガジンハウス）をはじめ、軽く読みやすいエッセイがたくさんあります。ぜひご利用ください。



今月のスタッフおすすめ本

一般書

「わたしの家系図物語」 ヒストリエ

渡辺 宗貴//著
(時事通信社)

自分のルーツについて興味がある方は多いのではないのでしょうか。家系図を作るには、役所で戸籍を申請して先祖との関係を整理するだけでなく、菩提寺の過去帳や、先祖が住んでいた地域の郷土資料を調べたり、同じ苗字の親戚に情報提供してもらったり…など、クリアしていく項目は様々。高校生の美々ちゃんが取り組む様子を物語形式で織り交ぜながら、分かりやすい解説で紹介しています。

戸籍の保存期限は150年と決められていて、毎日膨大な量が廃棄されているそうです。少しでも興味がある方は、まずは戸籍を調べておくとよいかもしれません。数年前に仏間を掃除しているとき、軍服姿の写真（けっこう男前）を見つけましたが、直系ではなかったため情報も少なく、祖父母の戸籍をたどれる限り申請したことがあります。当時の資料を基に、私も家系図に挑戦してみようと思いました。

(スタッフ：ちょこわんこ)

児童書（高学年向け）

「ガリバーのむすこ」

マイケル・モーパール//著
(小学館)

戦争で難民となった少年オマールは平穏な暮らしを求めてボートで海を渡るのだが、途中ボートは大嵐で乗っていた人達は海に投げ出されてしまう。オマールがたどり着いた所は、かつて「ガリバー旅行記」のガリバーが流れ着いた小人の国リリパット王国。オマールの冒険物語の結末はどうなるか…

(スタッフ：パンダっ子)

YA（中高生向け）

「世界はこんなに美しい」

エイミー・ノヴェスキー//文
ジュリー・モースタッド//絵
(工学図書)

これは、自分の心の赴くままにほんの少しの荷物を積んでバイクで世界一周をした初めての女性ジャーナリスト「アンヌ＝フランス・ドートヴィル」の会った風景や人びととの本当のお話です。

アンヌの残した「世界は美しくあってほしい…」という言葉にあなたは何を感じるでしょう。

(スタッフ：ぴっぴ日和)



世界の人口が昨年の年末に、国連の推計で80億人を超えたとテレビのワイドショーで報道されていました。その番組によると、今、地球はどれくらいの人口を抱えられるのだろうか。世界の人口が30億人余りだった昭和36年には、人間は地球の0.7個分の生活だったが、昭和46年には1個分を超え、今は1.8個分の暮らしだそうです。もしも、世界中の人々が日本と同じような暮らしをしたら、地球が2.9個必要になる計算になるそうです。米国と同じなら5.1個、中国なら2.4個、インドなら0.8個だそうです。裕福な生活ほど1人当たりの消費が増えていきます。豊かで便利な生活はそれだけ未来に負荷をかけることになるのです。日本の人口は少子高齢化により減少になっていくが、世界の人口は2050年代には100億人を超え、2080年代には104億人でピークを迎えると推定されているそうです。循環型の社会が叫ばれ、食糧生産のための森林伐採や、オゾン層の破壊・有害廃棄物の越境移動問題など本当に真剣に考えなければならないと思っています。SDGs達成への取り組みも本格的に始まってきています。国を超える共通の課題として一つひとつ取り組み、地球のためでも自然のためでもなく、人間の未来のためと思いを馳せるこの頃です。地球の現状と生活を見つめ直し、子孫に何を残せるかみんな考えて行こうではありませんか。